

# 実演と13年間を語る

森山政与志

## 1、身体能力

- (1) 獲得したものの
- (2) 出来なくなったものの
- (3) 災害時の不安

## 2、仕事

- (1) 健常者時代
- (2) 障がい者時代

## 3、その他



# 1-(1)-① 徒歩・プラスチック装具と装着



赤く腫れる



- プラスティック短下肢装具はズボンで隠している
- 固定部分は赤く腫れる

# 1-(1)-②徒歩・歩行動作



→背筋をまっすぐ伸ばして  
歩くのは不安だが  
そう歩きたかった

# 1-(1)-③電車・乗降



先頭に立ち乗る



この位置が安心

→当初は右パイプを握り乗降  
現在は左パイプを握り反転し  
乗りそのパイプを握り降る

## 1-(1)一④電車・定位置、ホームでの不安



先頭に並んでいないと乗れず、何時も不安  
出口近くの右パイプを握り停車を確認し下車

# 1-(1)一⑤電車・的確なサイン



乗車しやすい



サインの設置場所にエレベーターがある  
2階建て車両の乗車位置サインの工夫

# 1-(1)-⑥車・運転



- 改造はハンドルの握り球
- 多少不便だがセダン車
- カーナビとETCのおかげ

# 1-(1)一⑦入浴



- 浴槽が床置き式では入浴不可
- 浴槽立上り約35cm

# 1-(1)-⑧階段等の上り下り



→階段・スロープの左右に  
手摺が必要

# 1-(1)-⑨靴の履き替え

椅子を置くと狭い



椅子の脚長で調整



→座れるスペースの確保

# 1-(1)-⑩衣服の着脱



- ズボンは吊りバンド
- ポケット必要でジャケット
- 和服と右袖ボタンは要介助

## 1-(2)-①右手の袖ボタンと爪きり



右袖ボタンや爪切りは手助けを求める  
技術開発をあきらめる訳ではない

# 1-(3)-①災害時の避難



周囲に助けを求める

## 2-(1)-①司法研修所内郵便局



○1995年(H 7年) 45歳 司法研修所内郵便局 埼玉県

## 2-(1)-②城端郵便局



○1993年(H 5年) 43歳  
城端(じょうはな)郵便局 富山県城端町

## 2-(1)-③ラフレさいたま



○1996年(H 8年)～2000年(H12年)46歳～49歳  
ラフレさいたま (設計担当) 埼玉県

## 2-(2)-①北上尾郵便局



誘導ブロックは直進

段差無し

○2010年(H22年)60歳 北上尾郵便局 埼玉県

## 2-(2)-②日本橋南郵便局

---



○2010年(H22年)60歳 日本橋南郵便局 東京都

## 2-(2)-③飯田橋(仮局)郵便局



○2011年(H23年)60歳 飯田橋(仮局)郵便局 東京都

## 2-(2)-④K宅リニューアル



←前



○2006年(H18年)56歳 K宅リニューアル 埼玉県

### 3-①ファッションショー



ゆとりある心を幼い頃から育む  
それを伝え一緒に考えて行動する

### 3-②医療福祉大学に学ぶ次世代に望む

- ①見て美しくカッコイイを生み出す
- ②新たな技術と感覚で望む
- ③トータルな改善の推進



### 3-③街の魅力 新宿思い出横丁



シヨンベン横丁と呼んでいた。野良猫は居ない。不気味な鍋の具を噛むと、「チャリン」と音が？吐き出すと、それはタマの鈴だった。



# 実演と13年間を語る

森山政与志



ありがとうございました  
残された能力で不良してます